令和4年度野庭地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

指定介護予防支援事業

第1号介護予防支援事業

コンプライアンスへの対応について 公正・中立性の確保について (事故防止、個人情報保護等) <事故防止への取り組みについて> ①地域ケアプラザは公設の施設であることを各職員 が自覚し、住民・地域団体・事業者等に対して公正中 ①法人の「ヒヤリハット・事故要領」に則り、ヒヤリハッ トの提出を勧奨し、事故の未然防止に努めていきま 立な立場で対応いたします。 ②事業所の選択に係る相談業務については、相談 ②事故発生時は、速やかにカンファレンスを開き、事 者の方が選定判断できるように、横浜市のハート 故の原因や今後の対応策を検討し、法人・横浜市の ページ等を活用し、複数の選択肢がある中で、相談 者が決定できるような対応に努めていきます。 ルールに則って関係機関に速やかにご報告し、対応 ③包括部門・居宅部門において、利用者アンケートを 策を実施していきます。 ③リスクマネージャーを中心にヒヤリハット・事故事例 実施し、公正中立な対応ができているか確認をして を分析し、分析した結果を全職員に周知するように努 いきます。 めていきます。 <個人情報保護の体制及び取り組みについて> 取組 ①法人の「個人情報保護管理規定」に則って適切に 計画 取り扱っていきます。個人情報が記載されたものの 取り扱いは慎重に行い、個人情報漏洩防止に務めて いきます。個人情報については、⑦施錠のかかる場 所での保管、分郵送やFAX送信時の宛先のダブル チェックの実施、労個人情報が記載された裏紙の再 利用の禁止(ダブルチェックによる確認) ②個人情報保護に関する職員研修の実施 ③職員等のマイナンバーについては、「特定個人情 報取り扱い要領」に則り、本部での管理とし、厳格に 管理していきます。 ①地域ケアプラザは公設の施設であることを各職員 <事故防止への取り組みについて> ①法人の「ヒヤリハット・事故要領」に則り、ヒヤリハッ |が自覚し、住民・地域団体・事業者等に対して公正中 トの提出を勧奨し、事故の未然防止に努めました。 立な立場で対応しました。 ②事業所の選択に係る相談業務については、相談 ②事故発生時は、速やかにカンファレンスを開き、事 者の方が選定判断できるように、横浜市のハート 故の原因や今後の対応策を検討し、法人・横浜市の ページ等を活用し、複数の選択肢がある中で、相談 ルールに則って関係機関に速やかにご報告し、対応 者が決定できるような対応に努めました。 策を実施しました。 ③包括部門・居宅部門において、利用者アンケートを ③リスクマネージャーを中心にヒヤリハット・事故事例 実施し、公正中立な対応ができているか確認しまし を分析し、分析した結果を全職員に周知するように努 た。 めました。 <個人情報保護の体制及び取り組みについて> 実績 ①法人の「個人情報保護管理規定」に則って適切に 取り扱っていきます。個人情報が記載されたものの 取り扱いは慎重に行い、個人情報漏洩防止に務めて います。個人情報については、ア施錠のかかる場所 での保管、公郵送やFAX送信時の宛先のダブル チェックの実施、労個人情報が記載された裏紙の再 利用の禁止(ダブルチェックによる確認) ②個人情報保護に関する職員研修の実施 ③職員等のマイナンバーについては、「特定個人情 報取り扱い要領」に則り、本部での管理とし、厳格に 管理しています。

居宅介護支援事業

目標	予防プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込むなど地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチできるよう努めます。	①ご訪問時やご相談時には、新型コロナウイルス等の感染症対策を徹底し感染まん延防止に努めていきます。 ②事業所内で情報を共有することで各種相談に迅速に対応できる体制づくりや関係機関との連携を強化していいます。 ③医療依存度の高い方、ターミナルケアの方等色々なご状態の方の対応が適切にできるよう知識の習得に努めます。 ④社会資源を盛り込んだ自立支援を目指したケアプランを作成する為に、包括・地域・生活支援と連携し地域資源の活用に努めます。
利用料金	なし	なし
· 実費 負担		
職員体制	管理者(保健師等と兼務) 1名 社会福祉士 2名 主任ケアマネジャー 1名	管理者 1名 常勤非専従(介護支援専門員·事務員) 介護支援専門員 1名常勤専従 介護支援専門員 2名非常勤専従
契約 者数	287名	97名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防·通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
	①自立支援に向けて、入浴、食事、趣味樂、個別機能訓練ンを作成しサービス提供いたします。②ご利用者の意見を尊重し、動味活動のプログラム支援を行いきます。③ご利用者が明るく楽しく生きないきます。④ご利用者のニーズに対していきます。④ご利用者のニーズに対していきます。④ご利用者のニーズに対していきます。⑤ボランティア等、地域の方々との交流を図り、社会性の維持が行る支援に努めていきます。		
実施体制	【実施日数】 週7日(但し年末年始休み) 【提供時間】 9時30分~16時30分 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

	1割 2割 3割 要介護1:703円 1405円 2107円 要介護2:829円 1658円 2486円 要介護3:961円 1921円 2882円 要介護4:1092円 2183円 3274円 要介護5:1225円 2449円 3673円 要支援1:1793円 3585円 5377円 要支援2:1793円 3585円 5377円 (週1回) 要支援2:3675円 7350円 11025 円 (週2回) ※食費負担 570円 ※有償サービス 紙パンツ120円、紙パット50円		
職員体制	管理者 (常勤兼務1名) 生活相談員(常勤専従1名、常勤兼務1 名、非常勤兼務1名) 看護職 (非常勤兼務5名) 介護職 (常勤兼務1名、非常勤専従6 名、非常勤兼務1名) 機能訓練指導員 (看護職:非常勤兼 務5名) 運転手(非常勤6名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】7127名 【契約者数】155名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度 「野庭地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (一般会計) <地域活動交流>

収入の部 (単位: 円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	15,256,180	199,100	15,455,280	15,455,280	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	54,100	△ 54,100	
雑入	0	0	0	27,563	△ 27,563	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	20,523	△ 20,523	
その他			0	7,040	△ 7,040	
その他	△ 3,777,243		△ 3,777,243		△ 3,777,243	
収入合計	11,478,937	199,100	11,678,037	15,536,943	△ 3,858,906	
	11,470,507	199,100	11,070,037	10,000,840	A 3,000, 3 00	

支出の部

支出の部						<u> </u>
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	20072
人件費	10,320,356	0	10,320,356	7,979,457	2,340,899	
本俸	8,214,999		8,214,999	5,391,149	2,823,850	
社会保険料	788,889		788,889	797,011	△ 8,122	
手当計	1,147,634		1,147,634	1,670,042	△ 522,408	
健康診断費	65,184		65,184	22,939	42,245	
勤労者福祉共済掛金	6,143		6,143	7,350	△ 1,207	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	97,507		97,507	90,966	6,541	
事務費	4,938,271	0	4,938,271	1,510,278	3,427,993	
旅費	6,500		6,500	110	6,390	
消耗品費	500,000		500,000	110,533	389,467	
会議賄い費	45,000		45,000	7,210	37,790	
印刷製本費	113,076		113,076	35.098	77,978	
通信費	350,000		350,000	236,829	113,171	
使用料及び賃借料						
世界科及び負債科 自販機目的外使用料(横浜市への支出)	7,040	0	7,040	7,040	0	
	7,040		7,040	7,040	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	2,000,000		2,000,000	45,500	1,954,500	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	30,000		30,000	900	29,100	
振込手数料	27,598		27,598	15,407	12,191	
リース料	80,000		80,000	56,540	23,460	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,779,057		1,779,057	995,111	783,946	
事業費	15,695	0	15,695	137,661	△ 121,966	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	15,695		15,695	137,661	△ 121,966	
その他			0		0	
管理費	3,195,358	0	3,195,358	7,217,500	△ 4,022,142	
光熱水費	2,272,869		2,272,869	5,839,378	△ 3,566,509	
清掃費	387,556		387,556	606,510	△ 218,954	
機械警備費	37,614		37.614	58.865	△ 21,251	
設備保全費	264,299	0	264,299	404,171	△ 139,872	
空調衛生設備保守	164,115		164,115	256,829	△ 92,714	
消防設備保守	15,894		15,894	24,878	△ 8,984	
電気設備保守	18,135		18,135	28,382	△ 10,247	
害虫駆除清掃保守	5,260		5,260	8,235	△ 2,975	
駐車場設備保全費	5,260		5,260	8,235	∠ Z,9/5	
新半場設備休主員 その他保全費	60,895		60,895	85,847	0 △ 24,952	
共益費			60,895	85,847	△ 24,952	
その他	0		-			
修繕費	233,020		233,020	308,576	△ 75,556	子篇, 指字類
公租公課	474,000		474,000	107,787		予算:指定額
	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	18,943,680	0	18,943,680	16,952,683	1,990,997	
差引	10,010,000		,,	,,		

自主事業費 収入	0	0	0	54,100	△ 54,100	
自主事業費 支出	15,695	0	15,695	137,661	△ 121,966	
自主事業 収支	△ 15,695	0	△ 15,695	△ 83,561	67,866	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	20,523	△ 20,523	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	7,040	0	7,040	7,040	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 7,040	0	△ 7,040	13,483	△ 20,523	

[※]各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「野庭地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円) 当初予算額 補正額 予算現額 決算額 差引 科目 説明 (A) (B) (C=A+B) 29,1^{77,050} 指定管理料【包括】 0 横浜市より 29,177,050 29,177,050 0 横浜市より 指定管理料【介護予防】 154,000 154,000 154,000 指定管理料【生活支援】 5,480,00 5,480,000 5,480,000 0 横浜市より 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】 21,100 Δ 21,100 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【介護予防】 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【生活支援】 0 0 0 Δ 100,000 Δ 100,000 0 雑入 0 27,555 △ 27,555 0 印刷代 0 自動販売機手数料 20,515 △ 20,515 その他 0 7,040 △ 7,040 Δ 100,000 Δ 100,000 その他 △ 100,000 34,711,050 34,711,050 34,859,705 A 148,655 収入合計 0

支出の部

支出の部						
ND.	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	-Wan
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
I ALTE					-	
人件費 □ 1 ± /#	28,321,265	0	28,321,265		Δ 1,227,161	
本俸	17,869,808		17,869,808	17,996,278		
社会保険料	3,576,882		3,576,882	3,847,938		
手当計	6,306,317		6,306,317	7,107,572	△ 801,255	
健康診断費	73,404		73,404	92,463	△ 19,059	
勤労者福祉共済掛金	31,822		31,822	32,850	△ 1,028	
退職給付引当金繰入額	0		0	0		
その他	463,032		463,032	471,325		
事務費	4,546,530	0	4,546,530			
旅費 消耗品費	30,000		30,000	14,608	15,392	
会議期い費	250,000		250,000	27,495	222,505	
			50.000			
印刷製本費	50,000			,	39,828	
通信費 使用料及び賃借料	350,000	0	350,000	157,086	192,914	
	7,040	U	7,040	7,040	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	7,040		7,040	7,040	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	1,000,000		1,000,000	55,000	945,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0			
職員等研修費	30,000		30,000	1,200	28,800	
振込手数料	900,000		900,000	3,851	896,149	
リース料	300,000		300,000	217,420	82,580	
手数料	0		0	0		
地域協力費	0		0			
その他	1,629,490		1,629,490		905,507	
事業費	1,044,000	0	1,044,000	263,240		
協力医	630,000		630,000	84,000		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	10,000		10,000	8,474	1,526	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	250,000		250,000	16,766	233,234	
その他			0		_	
管理費	873,255	0	873,255		Δ 1,054,401	
光熱水費	627,614		627,614	1,552,239		
清掃費	107,019		107,019		△ 54,202	
機械警備費	10,387		10,387	15,647	△ 5,260	
設備保全費	72,986	0	72,986	107,432	△ 34,446	
空調衛生設備保守	45,318		45,318	68,271	△ 22,953	
消防設備保守	4,390		4,390	6,612	△ 2,222	
電気設備保守	5,008		5,008	7,544	△ 2,536	
害虫駆除清掃保守	1,453		1,453	2,188	△ 735	
駐車場設備保全費	0		0		_	
その他保全費	16,817		16,817	22,817	△ 6,000	
共益費	0		0	0		
その他	55,249		55,249	91,117	△ 35,868	
修繕費	126,000		126,000	28,651	97,349	予算:指定額
公租公課	0	0	0			
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	34,911,050		34,911,050			
差引	△ 200,000	0	△ 200,000	1,873,877	△ 2,073,877	
自主事業費 収入	0		0	21,100	△ 21,100	
自主事業費 支出	414,000	0	414,000	179,240	234,760	
自主事業 収支						

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	20,515	△ 20,515	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	7,040	0	7,040	7,040	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 7,040	0	△ 7,040	13,475	△ 20,515	

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野庭地域ケアプラザ (単位:千円)

		科目	第	第1号介護予防支	爰		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	(事座:113)
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保险	倹収入				9,143	9,140	3	18,791	16,278	2,513	75,433	66,603	8,830	2,599	2,988	-389
	その他		0	0	0	7,315	7,561	-246	1,903	1,972	-69	5,387	5,621	-234	371	447	-76
des		事業・負担金収入			0			0			0			0			0
収 入		介護予防マネージメント費			0	7,315	7,561	-246			0			0			0
		介護認定調査委託料			0			0	1,850	1,912	-62			0			0
		雑収入費			0			0			0	4,805	4,307	498	350	425	-75
					0			0			0			0			0
		その他			0			0	53	60	-7	582	1,314	-732	21	22	-1
	ДĻ	双入合計(A)	0	0	0	16,458	16,701	-243	20,694	18,250	2,444	80,820	72,224	8,596	2,970	3,435	-465
	人件費				0			0	16,585	15,485	1,100	42,033	36,722	5,311	3,067	3,632	-565
	事務費				0			0			0			0			0
	事業費				0			0	1,127	1,517	-390	21,978	18,652	3,326	1,604	1,845	-241
	管理費				0			0	601	597	4	4,297	4,165	132	313	412	-99
	その他				0	13,246	14,371	-1,125	0	91	-91	45	492	-447	0	47	-47
		利用者負担軽減額			0			0			0	45	16	29			0
支出		消費税			0			0			0			0			0
ш		介護予防プラン委託料			0	13,246	14,371	-1,125			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0		91	-91		476	-476		47	-47
	支	(出合計(B)	0	0	0	13,246	14,371	-1,125	18,313	17,690	623	68,353	60,031	8,322	4,984	5,936	-952
	収支((A) - (B)	0	0	0	3,212	2,330	882	2,381	560	1,821	12,467	12,193	274	-2,014	-2,501	487

[※] 介護予防ブランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

野庭地域ケアプラザ

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

			<u> </u>	<u> </u>		ı				
							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
1	介護予防普及強化事業 「元気のちかみち2022」春・秋	H21~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の具体的な取り組みを始める きっかけとなる機会を提供します。	1:高齢者		ロコモ予防体操、口腔ケア、栄養講座 1コース(全2回/コース) 開催 4月11月	6	81
2	いつまでも歩ける体づくり講座	H26~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすため にロコモ予防に取り組み継続した活動が できる。	1:高齢者	5	関節痛予防改善体操 1コース(全3回)開催 8月9月	3	59
3	てんとうむし	H18~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる	を目的とします。 	1:高齢者	5	転倒骨折予防体操 毎月第1~4火曜日 13:30~14:30 48回/年開催	48	1028
4	のびるの会	H20~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	参加者同士の交流と湯酸素運動により認知症予防に智六見ます。	1:高齢者	5	交流会·認知症予防体操(有酸素運動) 毎月第1~4火曜日 14:00~15:30 48回/年開催	48	570
5	ベルの会	H24~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	歌やミュージックベル演奏を通して認知症 予防に取り組みます。	1:高齢者	5	歌やミュージックベルを演奏。 毎月第1・第3水曜日 10:00~11: 30 24回/年開催	24	453

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域

6:事業者

						<u>'</u>	従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
6	チャコの会	H25~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	ストレッチ体操やウォーキングを通してロコモ予防、認知症予防に取り組みます。	1:高齢者	5	ストレッチ体操、ウォーキング 毎月第1・第3木曜日 10:00~11: 30 24回/年開催	22	611
7	ひざちゃんクラブ	H30~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすため にロコモ予防に取り組みます。	1:高齢者	5	関節痛予防改善体操 毎月第2·4木曜日 10:00~11:15 24回/年開催	24	821
8	元気のちかみち隊	H24~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	元気に暮らせるお手伝いをしたい、出来 る時に出来ることを楽しんでボランティア 活動することを目的にしています。	5:地域		ミュージックベルの出張演奏・交流 会・介護予防講座のボランティア	0	0
9	認知症キャラハンメイト交流会「NOBAメイトの会」	H28~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	認知症キャラバンメイト同志の交流を深め、野庭エリアでの認知症サポートネット ワークの構築にむけ取り組みます。	5:地域	7	野庭エリア認知症キャラバンメイト 交流会の開催 3回/年(5月・9月・1 月) 認知症普及啓発活動	5	38
10	認知症サポーター養成講座	H21~	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい		5:地域	6	認知症サポーター養成講座(随時)	2	28
11	出前講座	H20~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発及び地域介護予防活動支援を目的として実施します。	5:地域		悪質商法防止、健康教育、介護予 防体操、認知症予防などの講座を 各地域の町内会館や集会所などで 開催	12	315

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合計	
									実施回数	延べ 参加 人数
12	なごみの会 (介護者のつどい)	H14~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士の交流や勉強会の機会を提供します。	5:地域		介護者同士の交流会、勉強会 毎月第3火曜日 10:00~11:30 (8・1月休み) 10回/年開催	10	57
13	転ばぬ先の杖	H26~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	今後の暮らしに役立つ情報提供や勉強会 の機会を提供します。	5:地域		終活情報、介護情報などの講座の 開催 (1回/念)	1	21
14	移動販売	R2		2:発展させる ねらい	市営住宅内駐車場での移動販売。買い物、見守り支援として実施します。	5:地域	1	移動販売利用者から地域状況の把握、各拠点の住民主体となるよう支援。関係機関との情報共有など。	99	4466
15	にこにこ野庭サロン	H23~	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	高齢者、地域の方の外出支援を目的として企画し、交流の場を提供する。	1:高齢者	5	事前申込制(電話又はご来館にて) 第4木曜日 13:30~14:45 ※8月,12月,3月はお休み。 脳トレ、体操、団体による発表など。	8	154
16	はっぴーたいむNOBA	R4~	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の親子の居場所を提供する。	3:養育者及 び乳幼児	5	事前申込制(電話にて) 第2金曜日 10:00~11:00 ※8月はお休み。 リトミック、体操、フラダンスなど。	8	285
17	野庭ふれあいまつり	нзо~	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	地域住民との交流、ケアプラザの周知を目的に、貸館団体による発表等、来館者が活動参加へのアプローチの機会となるよう開催。	5:地域	7	地域ケアプラザの存在を地域の方に、もっと周知する為に様々な催し物を開催し、地域住民にPRする。 1回/年開催	1	2500

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3)

7:共催(1と2と3)

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域

6:事業者

							従たる		合計	
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	が記る 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
18	見守りネットのば連絡会	H24~	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍においての事業者の見守り体制 再構築を目的として連絡会を開催します。	6:事業者	_	コロナ禍においての見守りの工夫な ど、事前アンケートをもとに野庭エリ アの事業者との意見交換を実施 下半期1回	1	24
19	地域活動団体交流会(仮)	R4~	7:共催(1と2と 3)		コロナ禍でも見守りや活動が継続していけるよう、団体同士での交流を通して再開につながることを目的として開催します。	5:地域		シルバークラブやボランティア団体 などの運営主体となっている地域住 民の活動状況や活動の悩みなど意 見交換を実施 8/29	1	25